

NACSIS-CAT/ILL

ニュースレター

Contents

1. お問い合わせ窓口の変更	2
2. Windows Vista 等におけるクライアント利用への CAT/ILL サーバの対応	3
(書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト)	
3. 目録業務外注のための仕様書モデル(案)の作成について	4
(NACSIS-CAT)	
4. OCLC 参照ファイル利用時の注意事項について	4
5. 全国漢籍データベースとのリンク	5
6. 視聴覚資料の取扱いおよび解説, コーディングマニュアルについて	5
7. 目録システムの改修	6
8. SPCAT (Selected Package CAT) の新規提供終了について	7
9. 平成 18 年度第 3 回レコード調整の送付	7
(NACSIS-ILL)	
10. 国立国会図書館への依頼機能運用中止と残レコードの処理について	8
11. 日韓 ILL 運用開始と暫定サービスの残レコードの処理について	8
12. ILL システム操作マニュアル発行について	9
13. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告(平成 18 年度第 3 四半期)	9
(その他)	
14. 目録所在情報サービスを対象とする講習会について	10
15. お詫びと訂正	11
(付録)	
・ コーディングマニュアル(付録 1.3 言語コード表)	
・ コーディングマニュアル(21 章 図書書誌レコード修正)差替え分	



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
コンテンツ課

目録情報管理係 …… Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375
 学術情報サービス係 …… Tel:03-4212-2320 Fax: 同上
 学術情報形成第二係 …… Tel:03-4212-2350 Fax:03-4212-2370
 企画調整課
 システム管理係 …… Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230
 研修係 …… Tel:03-4212-2175 Fax: 同上

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

お問い合わせ窓口の変更

国立情報学研究所の組織改編に伴い、平成19年4月1日よりNACSIS-CAT/ILL業務等の担当係と連絡先が以下のとおり変更になります。引き続きよろしくお願ひします。

業務内容	担当名・連絡先
NACSIS-CAT 利用申請（新規・変更・取消）	学術コンテンツ課 NACSIS-CAT 担当 tel : 03-4212-2310 fax : 03-4212-2375 E-mail : catadm@nii.ac.jp
NACSIS-ILL	学術コンテンツ課 NACSIS-ILL 担当 tel : 03-4212-2320 fax : 03-4212-2375 E-mail : illadm@nii.ac.jp
講習会，研修	基盤企画課 教育研修事業担当 tel : 03-4212-2177 fax : 03-4212-2230 E-mail : edu@nii.ac.jp
総合目録データベースの個別版提供 NACSIS-CAT/ILL システムの障害等	基盤企画課 システム管理担当 tel : 03-4212-2220 fax : 03-4212-2230 E-mail : sys-desk@nii.ac.jp

(目録情報管理係)

Windows Vista 等でのクライアント利用への CAT/ILL サーバの対応

本誌19号 (2006.12.12) でお知らせしたとおり、本研究所では、Windows Vista等において NACSIS-CAT/ILLクライアントを利用した場合の影響を調査し、次のとおりNACSIS-CAT/ILLのサーバ対応を行うことにしました。

CAT/ILL サーバに、サポート外の文字集合が届いた場合、エラー処理を行うことにより Windows Vista 等でのクライアントからの不正な入力を抑止します。対応は緊急対応的な暫定対策と本対策の 2 段階で行うこととし、いずれもサポート対象外の文字種が含まれるリクエストに対して次のエラーを返答します。

ステータスコード	422
リーズンフレーズ	Invalid Object-Body (Unsupported character exists)

ただし、各対策でのサポート対象の文字種に違いがありますのでご注意ください。

■ 暫定対策 (平成19年4月5日業務終了後～本対策まで)

現行のシステムでサポートしている文字種以外に対してエラーを返す処理です。

インタフェース	サポート対象文字種
JIS7/ISO2022JP	ASCII JISX0201-Roman JISX0208:1978 JISX0208:1983
UTF-8	UCS-2
GB/GBK	チェックは行わない (現行どおり)

■ 本対策 (平成19年秋を予定)

サポートする文字種を現行から拡張します。

インタフェース	サポート対象文字種
JIS7/ISO2022JP	ASCII JISX0201-Roman JISX0208:1978 JISX0208:1983 JISX0212:1990 JISX0213:2000(1面) JISX0213:2000(2面) JISX0213:2004(1面) *出力返答に含まれるJISX0213, JISX0212の文字種は、UCS外字で表現
UTF-8	UCS-2 UTF-8上1文字4バイトとなる文字のうち、UTF-16のコード範囲の文字を追加
GB/GBK	チェックは行わない (現行どおり)
UCS外字	UTF-8上で4バイトとなる文字のUCS外字上の表記は、サロゲートペア2つ分の◆Unnnn◆◆Unnnn◆の形式で表現する

(目録情報管理係)

目録業務外注のための仕様書モデル（案）の作成について

本研究所では、本誌17号(2006.3.31)でお知らせした「書誌ユーティリティ課題検討プロジェクト 最終報告」に対するNIIアクションプランのひとつ「目録業務外注のための仕様書モデル（案）」を作成しています。完成次第、下記URLにて公開し、意見公募を実施する予定です。

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat_info_kadaiPT.html

(目録情報管理係)

OCLC 参照ファイル利用時の注意事項について

平成17年2月のOCLC参照ファイルの提供開始から、2年余りが経過しました。

利用状況を確認したところ、書誌の登録を伴わない「検索のみ」の利用など、「OCLCの接続利用のガイドライン」に即さないと思われる利用が確認されています。

本誌16号(2005.3.25)でもお知らせしたとおり、OCLCとは「NACSIS-CATへの書誌レコード登録のための参照」に限定した利用契約を結んでいます。NACSIS-CATへの登録を予定せずに検索・ダウンロード等を行いますと、利用契約に抵触します。

本号において、OCLC参照ファイル利用時の注意事項を再度お知らせします。各参加館においては、参照ファイルの利用についてあらためて原則を確認するとともに、十分留意した上で利用するようお願いします。

OCLC 参照ファイル利用時の注意事項

- ・「ダウンロードのみ」、「検索のみ」といった、NACSIS-CATへの登録を伴わない目的での利用は行わないでください。
- ・総合目録データベース、HBZ以外の既存参照ファイルを検索した上で、なおもノーヒットの場合にのみ検索してください。
- ・システムに過度の負担がかかるため、ヒット件数が大量となる検索（普通名詞1語による検索等）はあらかじめ避けてください。
- ・OCLCのデータベースから流用入力する場合、SOURCEフィールド（元レコード種類）には、必ず「OCL」と記録するようにしてください。

(参考)

- ・OCLCの接続利用のガイドライン

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat_info_z3950_oclc.html

(目録情報管理係)

全国漢籍データベースとのリンク

本誌 17号 (2006.3.31) でお知らせした、全国漢籍データベースのデータ追加を行いました。

対 象：京都大学人文科学研究所附属漢字情報センター所蔵分
件 数：書誌・所蔵ともに 6,517 件
収録先：RECON (書誌), B HOLD (所蔵)

(参考)

- ・全国漢籍データベース協議会

<http://kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp/kansekikyogikai/>

- ・NACSIS-CAT/ILL ニュースレター17号

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/PUB/nl2/No17/p20.html>

(目録情報管理係)

視聴覚資料の取扱い及び解説，コーディングマニュアルについて

本誌 18号 (2006.8.10) でお知らせしたとおり、本研究所では平成 18 年度に「視聴覚資料の取扱いに関する検討会議」を開催し、具体的な取扱いについての検討を行いました。

その成果として、「視聴覚資料に関する取扱い及び解説(案)」及び「コーディングマニュアル(案)」をまとめたものを平成 19 年 1-2 月に公開、意見公募を行い、各機関から御意見・御質問等をいただきました。

今後のスケジュールは、以下を予定しています。

- ・～平成 19 年 4 月 意見取りまとめ、検討
- ・平成 19 年 5 月 最終版確定・公開
- ・平成 19 年 6 月 本運用開始

最終版としてまとめたものは、NACSIS-CAT/ILL ホームページ、および次号のニュースレターにて公開します。

(目録情報管理係)

目録システムの改修

以下のとおり、目録システムの改修を行います。

・言語コードの追加

ain	(Ainu)
alt	(Southern Altai)
anp	(Angika)
byn	(Bilin)
csb	(Kashubian)
dsb	(Lower Sorbian)
fil	(Filipino)
frf	(Northern Frisian)
frs	(Eastern Frisian)
gsw	(Swiss German)
hsb	(Upper Sorbian)
krc	(Karachay-Balkar)
krl	(Karelian)
jbo	(Lojban (Artificial language))
mdf	(Moksha)
mwl	(Mirandese)
myv	(Erzya)
nqo	(N'Ko)
nwc	(Newari, Old)
scn	(Sicilian Italian)
srn	(Sranan)
tlh	(Klingon(Artificial language))
zxx	(No linguistic content)
zza	(Zaza)

作業が完了しましたら、NACSIS-CAT/ILL ホームページでお知らせします。

・NACSIS-CAT/ILL ホームページ

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/home.html>

また、下記の言語名（日本語形）を変更しました。

変更前	変更後
Mongolian (蒙古語)	Mongolian (モンゴル語)

本号付録として、改訂後の「コーディングマニュアル 付録 1.3 言語コード表」を添付します。

(目録情報管理係)

SPCAT (Selected Package CAT)の新規提供終了について

平成14年度より、NACSIS-CATの小規模参加館向けのWindowsマシン上で動作するOPACシステムとして提供してきたSPCAT (Selected Package CAT : WWW対応個別版)は、OPACシステムの普及、最新Windows環境との互換性問題、新規申請数の減少の理由により、平成19年3月末をもって、新規提供を終了します。

代替サービスについては現在検討中です。

なお、現在定期的にSPCATの更新・差分提供を行っているSPCAT継続利用参加館へは、引き続きサポートを行います。

(目録情報管理係)

平成18年度第3回レコード調整の送付

平成19年4月に、平成18年度第3回レコード調整連絡を関係各館に送付します。

対象データは、平成19年1月から平成19年2月までの処理分です。

連絡リストが到着した図書館は、内容を確認の上、すみやかに処理くださるようお願いします。

送付の際は、NACSIS-CAT/ILLホームページ上でお知らせします。

(目録情報管理係)

国立国会図書館への依頼機能運用中止と残レコードの処理について

本誌19号(2006.12.12)でお知らせのとおり、NACSIS-ILLから国立国会図書館(以下NDLという)への依頼機能は、平成19年3月31日(土)で中止し、平成19年4月2日(月)以降、NDLへの新規依頼は、NDL-OPAC(国立国会図書館 蔵書検索・申込システム)を御利用いただくこととなります。

なお、平成19年3月31日(土)の業務終了(18:00)までに依頼したデータについては、平成19年5月31日(木)までNACSIS-ILLシステムにて処理することが可能ですので、それまでに最終状態に遷移していただきますようお願いします。

- ・NDL-OPAC(国立国会図書館 蔵書検索・申込システム)

URL : <http://opac.ndl.go.jp/>

- ・NDL-OPACによる文献提供依頼について(ID・パスワードの取得申請手続等)

URL : http://www.ndl.go.jp/jp/library/library_ndlillnews.html

- ・ILLシステムの国立国会図書館依頼機能の運用中止にともなう残レコード処理手順

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/news_ill_061220.html

(学術情報サービス係)

日韓 ILL 運用開始と暫定サービスの残レコードの処理について

本誌19号(2006.12.12)でお知らせのとおり、平成19年4月2日(月)より、NACSIS-ILLとKERISのILLシステムを接続して、日韓ILLを正式運用することとなりました。

これまでの暫定サービスと正式サービスでは依頼・受付方法が異なりますので、御注意ください。詳細な操作方法については、平成19年3月末発行の『ILLシステム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応 第2版』を御覧ください。

なお、平成19年3月31日(土)までに暫定サービスのエージェント方式で依頼・受付したデータについては、引き続きNACSIS-ILLにて処理することが可能ですが、平成19年4月28日(土)までに最終状態に遷移していただきますようお願いします。

- ・グローバル ILL (ILLシステム間リンクのページ)

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/nill_info_globalil.html

(学術情報サービス係)

ILL システム操作マニュアル発行について

『ILL システム操作マニュアル 第5版』発行より4年が経過し、NACSIS-IR のサービス停止、NDL への依頼機能中止、グローバル ILL の発展等さまざまな変化に対応するため、『ILL システム操作マニュアル 第6版』および『ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応 第2版』を発行し、NACSIS-CAT/ILL 参加図書館（機関単位）に送付します。HTML 版、PDF 版は以下の URL より御利用いただけます。

また、あわせて NACSIS-ILL の状態遷移をコンパクトにまとめた『NACSIS-ILL 複写／貸借業務 状態遷移図』も発行し、送付します。

URL : http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/nill_top.html#b

(学術情報サービス係)

ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 18 年度第 3 四半期)

ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

平成 18 年度第 3 四半期 (平成 18 年 10 月～12 月)

- ・利用機関数：678 (※ 債務、債権ともに発生しなかった機関は 1 機関)
- ・処理対象 ILL レコード件数：283,864 (NACSIS-ILL 総レコード件数：325,867)

		対債務機関	対債権機関
機関数		410	267
NII の請求額/支払額		28,755,512	▲28,681,446
内訳	相殺金額	28,740,308	▲28,740,308
	運営費 (税込)	18,900	12,600
	前期債権繰越額	▲3,696	▲375
	振込手数料	---	43,488
	次期繰越分	---	3,149

(学術情報サービス係)

目録所在情報サービスを対象とする講習会について

1. 平成 18 年度講習会の実施状況

平成 18 年度の目録システム/ILL システム講習会を、下記のとおり実施しました。

講習会名	回数		修了者数
目録システム講習会 (図書コース)	NII 会場	5 回	401 名
	地域会場	11 回	
	(入力業者対象)	1 回	
	(海外機関対象)	1 回	
目録システム講習会 (雑誌コース)	NII 会場	3 回	212 名
	地域会場	4 回	
ILL システム講習会	NII 会場	3 回	119 名
	地域会場	1 回	
合計		29 回	732 名

2. 「目録所在情報サービスを対象とする講習会等に関する検討ワーキング・グループ」の活動

本誌 18 号 (2006.8.10) でもお知らせした標記ワーキング・グループは、平成 18 年度末で活動を終了しました。1 年 4 か月にわたる検討・作業結果を「最終報告書」としてまとめ、教育研修事業ウェブサイトで公開していますので、御覧ください。

3. 平成 19 年度講習会の予定

平成 19 年度は、ワーキング・グループの活動も踏まえて、平成 18 年度に引き続き次のような改善・検討を行い、目録所在情報サービスに係る講習会・研修の更なる充実を目指します。

- 講習内容の到達度確認のためのセルフチェックテスト導入 (18 年度は一部の回次で試行)
- 講習会 e-Learning コンテンツの一部試験利用・改訂
- 講習会 e-Learning コンテンツの新規作成
- 入力業務等請負業者を対象とする講習会の実施 (18 年度から継続)
- 講師担当者へのフォローアップの充実
- 地域活動との連携の検討

講習会開催に係る情報は、「平成 19 年度教育研修事業要綱」として 4 月に各機関宛に冊子をお送りするとともに、教育研修事業ウェブサイトでもお知らせします。

- ・教育研修事業ウェブサイト

URL : <http://www.nii.ac.jp/hrd/>

(研修係)

お詫びと訂正

本誌19号(2006.12.12)で、以下の誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

	(誤)	(正)
付録3 21.1-06 (21.1B[修正事項一覧](続)) 中段	TR (責任表示)	TR (タイトル)
付録3 21.1-06 (21.1B[修正事項一覧](続)) 下段	—	TR (責任表示)
付録3 21.1-06 (21.1B[修正事項一覧](続)) 下段	「発見館修正可」欄，下から2つ目の○	「発見館修正可」欄，下から2つ目の○を削除
付録3 21.1-07 (21.1B[修正事項一覧](続)) ED (12)	「発見館修正可」および「作成館と協議」に○	「作成館と協議」および「所蔵館に連絡」に○

修正部分を、本号付録に添付しました。

(目録情報管理係)

付録 1. 3 言語コード表

〔コード表〕

以下では、言語名の英語形アルファベット順に言語コードを示す。

コード	言語名
a b k	Abkhaz
a c e	Achinese (アチェー語)
a c h	Acoli
a d a	Adangme
a d y	Adygei
a a r	Afar
a f h	Afrihili (Artificial language)
a f r	Afrikaans (アフリカーンス語)
a f a	Afro-Asiatic (Other) (セム・ハム諸語)
a k a	Akan (アカン語)
a k k	Akkadian (アッカド語)
a l b	Albanian (アルバニア語)
a l e	Aleut (アレウト語)
a l g	Algonquian (Other) (アルゴンキアン語族)
a i n	Ainu
t u t	Altaic (Other) (アルタイ諸語)
a m h	Amharic (アムハラ語)
a n p	Angika
a p a	Apache languages (アパッチ語族)
a r a	Arabic (アラビア語)
a r g	Aragonese Spanish
a r c	Aramaic (アラム語)
a r p	Arapaho (アラパホー語)
	Araucanian (アラウカン語) ⇒ Mapuche
a r w	Arawak (アラワク語)
a r m	Armenian (アルメニア語)
a r t	Artificial (Other) (人工諸語)
a s m	Assamese (アッサム語)
a t h	Athapascan languages (アサパスカン語族)
a u s	Australian languages
m a p	Austronesian (Other) (オーストロネシア諸語)
a v a	Avaric (アヴァル語)
a v e	Avestan (アヴェスタ語)
a w a	Awadhi
a y m	Aymara (アイマラ語)

追加

追加

〔コード表〕 (続)

コード	言 語 名
a z e	Azerbaijani (アゼルバイジャン語) Aztec (アステカ語) ⇒ Nahuatl
a s t	Bable
b a n	Balinese (バリ語)
b a t	Baltic (Other) (バルト諸語)
b a l	Baluchi (バルーチー語)
b a m	Bambara (バンバラ語)
b a i	Bamileke languages
b a d	Banda
b n t	Bantu (Other) (バントウ諸語)
b a s	Basa
b a k	Bashkir (バシキール語)
b a q	Basque (バスク語)
b t k	Batak (バタク語)
b e j	Beja (ベジャ語)
b e l	Belarusin
b e m	Bemba (ベンバ語)
b e n	Bengali (ベンガル語)
b e r	Berber languages (ベルベル語族)
b h o	Bhojpuri (ボージプリー語)
b i h	Bihari
b i k	Bikol (ビコル語)
b y n	Bilin
b i n	Bini
b i s	Bislama
b o s	Bosnian
b r a	Braj
b r e	Breton (ブルトン語)
b u g	Bugis (ブギ語)
b u l	Bulgarian (ブルガリア語)
b u a	Buriat
b u r	Burmese (ビルマ語)
c a d	Caddo (カドー語)
c a r	Carib (カリブ語)
c a t	Catalan (カタロニア語)
c a u	Caucasian(Other) (コーカサス諸語)
c e b	Cebuano (セブアノ語)
c e l	Celtic languages (ケルト語族)
c a i	Central American Indian (Other) (中米インディアン諸語)
c h g	Chagatai (チャガタイ語)

追加 |

【コード表】 (続)

コード	言語名
c m c	Chamic languages
c h a	Chamorro (チャモロ語)
c h e	Chechen (チェチェン語)
c h r	Cherokee (チェロキー語)
c h y	Cheyenne (シャイアン語)
c h b	Chibcha (チブチャ語)
c h i	Chinese (中国語)
c h n	Chinook jargon (ビーチ・ラ・マー 等)
c h p	Chipewyan
	Chippewa (チペア語) ⇒ Ojibwa (オジブワ語)
c h o	Choctaw (チョクトー語)
c h u	Church Slavic (教会スラブ語)
c h v	Chuvash (チュヴァッシュ語)
c o p	Coptic (コプト語)
c o r	Cornish (コーンウォール語)
c o s	Corsican
c r e	Cree (クリー語)
m u s	Creek (クリーク語)
c p e	Creoles and Pidgins, English-based (Other) (英語が基盤の混成語・混合語)
c p f	Creoles and Pidgins, French-based (Other) (仏語が基盤の混成語・混合語)
c p p	Creoles and Pidgins, Portuguese-based (Other) (葡語が基盤の混成語・混合語)
c r p	Creoles and Pidgins (Other) (その他の混成語・混合語)
c r h	Crimean Tatar
s c r	Croatian (クロアチア語)
c u s	Cushitic (Other) (クシュ諸語)
c z e	Czech (チェコ語)
d a k	Dakota (ダコタ語)
d a n	Danish (デンマーク語)
d a r	Dargwa
d a y	Dayak (ダヤク語)
d e l	Delaware (デラウェア語)
d i n	Dinka (ディンカ語)
d i v	Divehi
d o i	Dogri
d g r	Dogrib
d r a	Dravidian (Other) (ドラヴィダ諸語)
d u a	Duala
d u t	Dutch (オランダ語)
d u m	Dutch, Middle (ca. 1050-1350) (中世オランダ語)
d y u	Dyula

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
d z o	Dzongkha (ゾンカ語)
f r s	Eastern Frisian
e f i	Efik (エフィク語)
e g y	Egyptian (エジプト語)
e k a	Ekajuk
e l x	Elamite (エラム語)
e n g	English (英語)
e n m	English, Middle (1100-1500) (中世英語)
a n g	English, Old(ca. 450-1100) (古期英語)
m y v	Erzya
e p o	Esperanto (エスペラント) (旧コード「e s p」は使用しない)
e s t	Estonian (エストニア語)
g e z	Ethiopic (エチオピア語) (旧コード「e t h」は使用しない)
e w e	Ewe (エウエ語)
e w o	Ewondo
f a n	Fang
f a t	Fanti (ファンテー語)
f a o	Faroese (フェロー語) (旧コード「f a r」は使用しない)
f i j	Fijian (フィジー語)
f i l	Filipino
f i n	Finnish (フィン語)
f i u	Finno-Ugrian (Other) (フィン・ウゴル諸語)
f o n	Fon
f r e	French (フランス語)
f r m	French, Middle (ca. 1400-1600) (中世フランス語)
f r o	French, Old (ca. 842-1400) (古フランス語)
	Friesian (フリジア語) ⇒ Frisian
f r y	Frisian (旧コード「f r i」は使用しない)
f u r	Friulian
f u l	Fula (フラ語)
g a a	Gà (ガ語)
	Gaelic (Scots) (ガエリック語) ⇒ Scottish Gaelic
g l g	Galician (旧コード「g a g」は使用しない)
	Gallegan ⇒ Galician
l u g	Ganda (ガンダ語)
g a y	Gayo
g b a	Gbaya (バヤ語)
g e o	Georgian (グルジア語)
g e r	German (ドイツ語)
g m h	German, Middle High (ca. 1050-1500) (中高ドイツ語)

【コード表】 (続)

コード	言語名
g o h	German, Old High (ca. 750-1050) (古高ドイツ語)
g e m	Germanic (Other) (ゲルマン諸語)
g i l	Gilbertese (キリバス語)
g o n	Gondi (ゴーンディー語)
g o r	Gorontalo (ゴロンタロ語)
g o t	Gothic (ゴート語)
g r b	Grebo
g r c	Greek, Ancient (to 1453) (古代ギリシャ語)
g r e	Greek, Modern (1453-) (現代ギリシャ語)
g r n	Guarani (グアラニー語) (旧コード「g u a」は使用しない)
g u j	Gujarati (グジャラーティー語)
g w i	Gwich'in
h a i	Haida (ハイダ語)
h a t	Haitian French Creole
h a u	Hausa (ハウサ語)
h a w	Hawaiian (ハワイ語)
h e b	Hebrew (ヘブライ語)
h e r	Herero (ヘレロ語)
h i l	Hiligaynon
h i m	Himachali
h i n	Hindi (ヒンディー語)
h m o	Hiri Motu
h m n	Hmong
h i t	Hittite
h u n	Hungarian (ハンガリー語)
h u p	Hupa (アタパスカ語)
i b a	Iban (イバン語)
i c e	Icelandic (アイスランド語)
i d o	Ido (イド語)
i b o	Igbo (イボ語)
i j o	Ijo
i l o	Iloko (イロカノ語)
s m n	Inari Sami
i n c	Indic (Other) (インド諸語)
i n e	Indo-European (Other) (印欧諸語)
i n d	Indonesian (インドネシア語)
i n h	Ingush
i n a	Interlingua (International Auxiliary Language Association) (インターリングア) (旧コード「i n t」は使用しない)
i l e	Interlingue

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
i k u	Inuktitut
i p k	Inupiaq
i r a	Iranian (Other) (イラン諸語)
g l e	Irish (アイルランド語) (旧コード「i r i」は使用しない。)
m g a	Irish, Middle (ca. 1100-1550)
s g a	Irish, Old (to 1100)
i r o	Iroquoian languages (イロコイ語族)
i t a	Italian (イタリア語)
j p n	Japanese (日本語)
j a v	Javanese (ジャワ語)
j r b	Judeo-Arabic
j p r	Judeo-Persian
k b d	Kabardian
k a b	Kabyle (カビル語)
k a c	Kachin (カチン語)
k a l	Kalâtdlisut
x a l	Kalmyk
k a m	Kamba (カンバ語)
k a n	Kannada (カンナダ語)
k a u	Kanuri (カヌリ語)
k a a	Kara-Kalpak (カラ・カルパク語)
k r c	Karachay-Balkar
k r i	Karelian
k a r	Karen (カレン語)
k a s	Kashmiri (カシミール語)
c s p	Kashupian
k a w	Kawi
k a z	Kazakh (カザーフ語)
k h a	Khasi
k h m	Khmer (クメール語) (旧コード「c a m」は使用しない)
k h i	Khoisan (Other) (コイサン諸語)
k h o	Khotanese
k i k	Kikuyu (キクユ語)
k m b	Kimbundu
k i n	Kinyarwanda (キンヤルワンダ語) ⇐ Ruanda (ルワンダ語)
t l h	Klingon (Artificial language)
k o m	Komi
k o n	Kongo (コンゴ語)
k o k	Konkani (コンカニー語)

追加 |

追加 |

追加 |

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
k o r	Korean (朝鮮語)
k p e	Kpelle (クペレ語)
k r o	Kru (クルー語)
k u a	Kuanyama
k u m	Kumyk
k u r	Kurdish (クルド語)
k r s	Kurukh (クルク語)
k o s	Kusaie (旧コード「k u s」は使用しない)
k u t	Kutenai (クテナイ語)
k i r	Kyrgyz (キルギス語)
l a d	Ladino (ラジノ語)
l a h	Lahnda (ラフンダー語)
l a m	Lamba, Langue d'oc (post-1500) (現代プロバンス語) ⇒ Occitan(post-1500)
l a o	Lao (ラオ語), Lapp (ラップ語) ⇒ Sami
l a t	Latin (ラテン語)
l a v	Latvian (ラトヴィア語)
l t z	Letzeburgesch
l e z	Lezgian
l i m	Limburgish
l i n	Lingala (リンガラ語)
l i t	Lithuanian (リトアニア語)
j b o	Lojban(Artificial language)
n d s	Low German
d s b	Lower Sorbian
l o z	Lozi
l u b	Luba-Katanga (ルバ語)
l u a	Luba-Lulua
l u i	Luisse ṽo (レイセニヨ語)
s m j	Lule Semi
l u n	Lunda
l u o	Luo (Kenyaand Tanzania) (ルオ語)
l u s	Lushai (ルシヤイ語)
m a c	Macedonian (マケドニア語)
m a d	Madurese (マドウラ語)
m a g	Magahi
m a i	Maithili
m a k	Makasar (マカッサル語)
m l g	Malagasy (マラガシ語) (旧コード「m l a」は使用しない)
m a y	Malay (マライ語)
m a l	Malayalam (マラーヤーラム語)

| 追加

| 追加

【コード表】 (続)

コード	言語名
m l t	Maltese (マルタ語)
m n c	Manchu
m d r	Mandar (マンダル語)
m a n	Mandingo (マンデインゴ語)
m n i	Manipuri
m n o	Manobo languages (マノボ語)
g l v	Manx (マン島語) (旧コード「m a x」は使用しない)
m a o	Maori (マオリ語)
a r n	Mapuche
m a r	Marathi (マラーティー語)
c h m	Mari
m a h	Marshall (マーシャル語)
m w r	Marwari
m a s	Masai (マサイ語)
m y n	Mayan languages (マヤ語族)
m e n	Mende (メンデ語)
m i c	Micmac (ミクマク語)
m i n	Minangkabau (ミナンカバウ語)
m w l	Mitandese
m o h	Mohawk (モーホーク語)
m d f	Moksha
m o l	Moldavian (モルダヴィア語)
m k h	Mon-Khmer (Other) (モン・クメール諸語)
l o l	Mongo-Nkundu (モンゴ語)
m o n	Mongolian (モンゴル語)
m o s	Moore Mossi (モッシー語) ⇒ Moore
m u n	Munda (Other) (ムンダ諸語)
n a h	Nahuatl ⇐ Aztec (アステカ語)
n a u	Nauru (ナウル語)
n a v	Navajo (ナヴァホ語)
n b l	Ndebele (South Africa)
n d e	Ndebele (Zimbabwe) (マタベレ語)
n d o	Ndonga
n a p	Neapolitan Italian
n e p	Nepali (ネパール語)
n e w	Newari (ネワール語)
n w c	Newari, Old
n i a	Nias
n i c	Niger-Kordofanian (Other) (ニジェール・コルドファン諸語)

追加 |

追加 |

【コード表】 (続)

コード	言語名
s s a	Nilo-Saharan (Other) (ナイロ・サハラ諸語)
n i u	Niuean (ニウーエイ語)
n g o	N'Ko
n o g	Nogai
n a i	North American Indian (Other) (北米インディアン諸語)
f r r	Northern Frisian
s m e	Northern Sami
n s o	Northern Sotho
n o r	Norwegian (ノルウェー語)
n u b	Nubian languages (ヌブ語)
n y m	Nyamwezi (ムエジ語)
n y a	Nyanja (ニヤンジャ語)
n y n	Nyankole
n y o	Nyoro
n z i	Nzima
o c i	Occitan (post-1500) (旧コード「l a m」は使用しない)
o j i	Ojibwa (オジブワ語) Chippewa (チペア語)
n o n	OldNorse (古期スカンジナビア語)
p e o	OldPersian (ca. 600-400 B.C.) (古代ペルシャ語)
o r i	Oriya (オリヤー語)
o r m	Oromo (旧コード「g a l」は使用しない)
o s a	Osage (オーセージ語)
o s s	Ossetic (オセト語)
o t o	Otomian languages (オトミ語族)
	Ottoman Turkish (オスマントルコ語) ⇒ Turkish, Ottoman
p a l	Pahlavi (パーラヴィー語)
p a u	Palauan (パラオ語)
p l i	Pali (パーリ語)
p a m	Pampanga (パンパンガ語)
p a g	Pangasinan (パンガシナーン語)
p a n	Panjabi (パンジャブ語)
p a p	Papiamento (パピアメント)
p a a	Papuan (Other) (バプア諸語)
p e r	Persian (ペルシャ語)
p h i	Philippine (Other)
p h n	Phoenician
p o l	Polish (ポーランド語)
p o n	Ponape
p o r	Portuguese (ポルトガル語)
p r a	Prakrit languages (プラークリット諸語)

| 追加

| 追加

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
p r o	Provençal (to 1500) (古期プロヴァンス語)
p u s	Pushto
q u e	Quechua (キチュワ語)
r o h	Raeto-Romance (レトロマン語)
r a j	Rajasthani (ラージャスターニー語)
r a p	Rapanui (ラパヌーイ語)
r a r	Rarotongan
r o a	Romance (Other) (ロマンス諸語)
r u m	Romanian (ルーマニア語)
r o m	Romany (ロマニ語)
	Ruanda (ルワンダ語) ⇒ Kinyarwanda (キンヤルワンダ語)
r u n	Rundi (ルンディ語)
r u s	Russian (ロシア語)
s a l	Salishan languages (サリシュ語族)
s a m	Samaritan Aramaic (サマリア語)
s m i	Sami (旧コード「l a p」は使用しない)
s m o	Samoa (サモア語) (旧コード「s a o」は使用しない)
s a d	Sandawe (サンダウェ語)
s a g	Sango (サンゴ語)
s a n	Sanskrit (梵語)
s a t	Santali (サンターリー語)
s r d	Sardinian
s a s	Sasak (ササク語)
s c o	Scots (スコットランド語)
g l a	Scottish Gaelic (旧コード「g a e」は使用しない)
s e l	Selkup (セリクプ語)
s e m	Semitic (Other) (セム諸語)
s c c	Serbian (セルビア語)
	Serbo-Croatian (Cyrillic) (セルボ・クロアチア語 (キリル文字)) ⇒Serbian
	Serbo-Croatian (Roman) (セルボ・クロアチア語 (ローマ字)) ⇒Croatian, Bosnian
s r r	Serer
s h n	Shan (シャン語)
i i i	Sichuan Yi
s n a	Shona (ショナ語) (旧コード「s h o」は使用しない)
s c n	Sicilian Italian
s i d	Sidamo
s g n	Sign languages (手まね言語)
b l a	Siksika
s n d	Sindhi (シンディー語)

追加 |

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
s i n	Sinhalese (シンハリーズ語) (旧コード「s n h」は使用しない)
s i t	Sino-Tibetan (Other) (シナ・チベット諸語)
s i o	Siouan (Other) (スー語族)
s m s	Skolt Smai
d e n	Slave
s l a	Slavic (Other) (スラブ諸語)
s l o	Slovak (スロヴァキア語)
s l v	Slovenian (スロヴェニア語)
s o g	Sogdian (ソグド語)
s o m	Somali (ソマリ語)
s o n	Songhai
s n k	Soninke (ソニンケ語)
w e n	Sorbian languages (ソルビア語族)
s o t	Sotho (ソト語) (旧コード「s s o」は使用しない)
s a i	South American Indian (Other) (南米インディアン諸語)
a l t	Southern Altai
s m a	Southern Sami
s p a	Spanish (スペイン語)
s r n	Sraran
s u k	Sukuma
s u x	Sumerian (シュメール語)
s u n	Sundanese (スンダ語)
s u s	Susu (スス語)
s w a	Swahili (スワヒリ語)
s s w	Swazi (スワージ語) (旧コード「s w z」は使用しない)
s w e	Swedish (スウェーデン語)
s y r	Syriac (シリア語)
t g l	Tagalog (タガログ語) (旧コード「t a g」は使用しない)
t a h	Tahitian (タヒチ語)
t a i	Tai (Other) (タイ諸語)
t g k	Tajik (タジク語) (旧コード「t a j」は使用しない)
t m h	Tamashek (タマシェク語)
t a m	Tamil (タミル語)
t a t	Tatar (タタール語) (旧コード「t a r」は使用しない)
t e l	Telugu (テルグ語)
t e m	Temne
t e r	Terena
t e t	Tetum
t h a	Thai (タイ語)
t i b	Tibetan (チベット語)

追加

追加

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
t i g	Tigré (ティグレ語)
t i r	Tigrinya (ティグリニア語) Timne ⇒Temne
t i v	Tiv (ティブ語)
t l i	Tlingit (トリングिट語)
t p i	Tok Pisin
t k l	Tokelauan (トケラウ語)
t o g	Tonga (Nyasa) (トンガ語 (ニアサ)) Tonga (Tonga Islands) (トンガ語 (トンガ)) ⇒Tongan
t o n	Tongan
c h k	Truk (旧コード「t r u」は使用しない)
t s i	Tsimshian (チムシュ語)
t s o	Tsonga
t s n	Tswana (ツワナ語) (旧コード「t s w」は使用しない)
t u m	Tumbuka
t u r	Turkish (トルコ語)
o t a	Turkish, Ottoman (オスマントルコ語) ⇐ Ottoman Turkish
t u k	Turkmen (トゥルクメン語)
t v l	Tuvalu (ツバル語)
t y v	Tuvinian
t w i	Twi (トワイ語)
u d m	Udmurt
u g a	Ugaritic (ウガリット語)
u i g	Uighur (ウイグル語)
u k r	Ukrainian (ウクライナ語)
u m b	Umbundu (アンブンドゥ語)
n s p	Upper Sorbian
u r d	Urdu (ウルドゥー語)
u z b	Uzbek (ウズベク語)
v a i	Vai (ヴァイ語)
v e n	Venda (ベンダ語)
v i e	Vietnamese (ベトナム語)
v o l	Volapük
v o t	Votic (ヴォート語)
w a k	Wakashan languages (ワカシ語族)
w a l	Walamo
w l n	Walloon (ワロン語)
w a r	Waray
w a s	Washo
w e l	Welsh (ウェールズ語)

追加 |

〔コード表〕 (続)

コード	言語名
w o l	Welsh (ウェールズ語)
x h o	Xhosa (ホサ語)
y a o	Yao (ヤオ語)
s a h	Yakut
y a p	Yapese (ヤップ語)
y i d	Yiddish (イディッシュ語)
y o r	Yoruba (ヨルバ語)
y p k	Yupik languages
z n d	Zande
z a p	Zapotec (ザポテック語)
z z a	Zaza
z e n	Zenaga
z u l	Zulu (ズールー語)
z h a	Zhuang
z u n	Zuni (ズニ語)
m i s	Miscellaneous (other) [その他の言語]
m u l	Multiple languages [多言語]
u n d	Undetermined [言語名不明]
z x x	No linguistic content

追加

追加

《注意事項》

本表に挙げた言語名の英語形、及びコードは、「MARC21 Code List for Languages」に準拠している。
丸括弧中に示した日本語形は、「国立国会図書館件名標目表」等による。

言語名間の参照関係等については、「MARC21 Code List for Languages」を参照のこと。

コード「m i s」は、特定の言語についてのみ使用する。どの言語に対してコード「m i s」が使用可能であるかについては、「MARC21 Code List for Languages」を参照のこと。

コード「u n d」は、言語名不明の場合以外にも、コード表で未定義の言語の場合、親書誌レコード（ただし、バランスしない書誌の場合を除く）及びテキストの全くない資料の書誌レコードのT T L L、T X T Lフィールドにデータ記入する場合にも使用する。

2 1. 1 B 【修正事項一覧】 (続)

フィールド名	修正事項 (例示・注意事項)	発見館 修正可	作成館 と協議	所蔵館 に連絡
TR (タイトル)	<p>(11) (13)～(17) 【子書誌】 (13)～(17)と同じ(ただし、ア)は除く)</p> <p>(12) 終期を予定しないシリーズものに対する、記述の根拠とした巻より前の巻又は初巻に基づく記述の修正</p> <p>(18) 終期を予定しないシリーズものにおける、初巻またはそれに近い巻に基づく記述への訂正 (ただし、訂正前の形についてはVTに記述する)</p>	○	⊖	⊖
TR (責任表示)	<p>【子書誌】</p> <p>(1) データ要素間の不正な区切り記号の訂正</p> <p>(2) (1)以外の句読点等の記号の訂正</p> <p>(3) 転記の際の単純な記入ミスに対する修正訂正</p> <p>(4) 外字、翻字、字体の修正書き換え 例：⇒◆D——◆への修正書き換え キリル文字の翻字形からキリル文字への修正書き換え (ただし、漢字の字体については、転記の原則に従う方向でのみ修正書き換えを認める)</p> <p>(5) 責任表示の修正</p> <p>→(5) 書誌内容の変更を伴わない責任表示の追加</p> <p>↔(6) 書誌内容の変更を伴う責任表示の追加</p> <p>↔(7) 責任表示の変更</p> <p>→(8) 責任表示の削除 (責任表示に何らかの修正が加えられた場合は、ALについてもそれに対応した修正を行う。ただし、対象となる書誌レコードが複数の出版物理単位から成るとき、それが部編名ごとに異なる責任表示を有する場合は、別書誌レコードを作成する)</p> <p>(6) (9) 並列責任表示の追加</p> <p>【親書誌】</p> <p>(1) 責任表示の修正 (ただし、親書誌レコードにおける責任表示の記入は各参加組織の選択事項である。また、子書誌全体にかかるもの以外は追加してはならない)</p>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

2 1. 1 B 【修正事項一覧】 (続)

フィールド名	修正事項 (例示・注意事項)	発見館 修正可	作成館 と協議	所蔵館 に連絡
PUB (出版地・ 出版者)	(3) 転記の際の単純な記入ミスに対する 修正 訂正	○		
	(4) 外字, 翻字, 字体の 修正 書き換え 例: ニ→◆D——◆への 修正 書き換え キリル文字の翻字形からキリル文字への 修正 書き換え (ただし, 漢字の字体については, 転記の原則に従う 方向でのみ 修正 書き換えを認める)	○		
	(5) 出版地・頒布地, 出版者・頒布者, 製作地・製作者の 追加 (複数の出版物理単位から成る資料で, 記述の根拠と しなかった巻からの情報を追加してはならない。必 要ならばそれらはNOTE に注記する)		○	
	(6) 出版者の省略形と完全形の書き換え	○		
	(7) 出版地・頒布地の修正			
	(7) (7) 同一国内での出版地・頒布地の 修正 書き換え	⊖	○	
	(8) (8) 互いに異なる国での出版地・頒布地の 修正 書き換え		○	
	(9) (9) (【洋図書】) 目録作成機関の母国に関わる記述を 行う場合の第2出版地・第2出版者の記述	○		
	(10) (10) NOTE フィールドに記述されているその他の出版事 項のPUB フィールドへの転記	⊖	○	
	(11) (11) データ要素の削除		○	○
	【親書誌】			
	(1) データ要素間の不正な区切り記号の訂正	○		
	(2) (1)以外の句読点等の記号の訂正	○		
	(3) 転記の際の単純な記入ミスに対する 修正 訂正	○		
(4) 外字, 翻字, 字体の 修正 書き換え	○			
(5) 出版者の省略形と完全形の書き換え	○			

